



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 ケイヒン株式会社

コード番号 9312 URL <http://www.keihin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大津 育敬

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 荒井 正俊

TEL 03-3456-7825

四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	12,395	5.7	480	1.8	507	6.9	344	4.9
27年3月期第1四半期	11,722	7.4	471	53.1	474	36.7	328	47.2

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 525百万円 (54.1%) 27年3月期第1四半期 340百万円 (△19.6%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年3月期第1四半期	5.28	—	—	—
27年3月期第1四半期	5.04	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	45,153	—	15,053	—	—	33.3
27年3月期	45,229	—	14,789	—	—	32.7

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 15,053百万円 27年3月期 14,789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	—	—	4.00	4.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	23,700	1.5	860	7.7	850	14.7	550	10.8	8.42	—
通期	48,000	0.4	1,850	1.2	1,730	1.3	1,120	272.6	17.15	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	65,364,457 株	27年3月期	65,364,457 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	67,461 株	27年3月期	67,461 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	65,296,996 株	27年3月期1Q	65,299,080 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】P.3「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成27年4月1日から平成27年6月30日まで）のわが国経済は、個人消費や設備投資は弱い動きとなり、輸出が減少する等、景気回復の動きに足踏みがみられました。

このような環境の中、当社グループにおいては、輸入貨物、プロジェクト貨物の取扱いや港湾作業の取扱いは減少しましたが、倉庫保管・入出庫の取扱いが増加したほか、輸出車両の海上輸送の取扱いが増加しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は123億9千5百万円（前年同期比6億7千2百万円の増収、5.7%増）となり、営業利益は4億8千万円（前年同期比8百万円の増益、1.8%増）、経常利益は5億7百万円（前年同期比3千2百万円の増益、6.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億4千4百万円（前年同期比1千5百万円の増益、4.9%増）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別売上高

セグメント	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期比増減（△印減）	
			金額(百万円)	比率(%)
国内物流事業	6,193	6,273	80	1.3
国際物流事業	5,740	6,381	641	11.2
セグメント間内部売上高	△210	△260	△49	—
合計	11,722	12,395	672	5.7

国内物流事業

国内物流事業におきましては、流通加工業は、取扱いの減少により、売上高は12億3千1百万円（前年同期比0.1%減）となりましたが、倉庫業は、金属製品等の取扱い増により倉庫保管・入出庫の取扱いが増加し、売上高は14億1千6百万円（前年同期比3.1%増）となり、陸上運送業は、配送取扱い件数が減少したものの、化学工業品等の取扱い増により一般貨物輸送の取扱いが増加し、売上高は34億2千5百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

以上の結果、国内物流事業の売上高は62億7千3百万円（前年同期比8千万円の増収、1.3%増）、営業利益は流通加工業における作業効率の改善等もあり、5億4千2百万円（前年同期比1億7百万円の増益、24.8%増）となりました。

国際物流事業

国際物流事業におきましては、国際運送取扱業は、複合一貫輸送・海運貨物の取扱いやプロジェクト貨物の取扱いが減少しましたが、輸出車両の海上輸送の取扱いが増加し、売上高は55億2千6百万円（前年同期比14.1%増）となりました。

一方、港湾作業は、船内荷役・沿岸荷役とも減少し、売上高は6億4千3百万円（前年同期比4.0%減）となり、航空運送取扱業は、輸出入とも貨物の取扱いが減少し、売上高は2億1千1百万円（前年同期比5.8%減）となりました。

以上の結果、国際物流事業の売上高は63億8千1百万円（前年同期比6億4千1百万円の増収、11.2%増）となりましたが、営業利益は大型のプロジェクト貨物の取扱いが減少したこと等もあり、2億9千4百万円（前年同期比7千8百万円の減益、21.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金や受取手形及び営業未収金が増加したほか、株式相場上昇による時価の上昇により投資有価証券が増加しましたが、土地の売却により有形固定資産が減少したこと等により、前連結会計年度末比7千5百万円減の451億5千3百万円となりました。

負債合計は、営業未払金の増加がありましたが、借入金等の減少により、前連結会計年度末比3億3千9百万円減の300億9千9百万円となりました。

また、純資産合計は、利益剰余金およびその他の包括利益累計額の増加により、前連結会計年度末比2億6千4百万円増の150億5千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は、概ね期首予想（平成27年5月8日発表の予想数値）に沿って進捗しているため、第2四半期累計期間および通期の業績予想につきましては、期首予想を据え置いております。

なお、景気動向や事業環境の変動等により、連結業績予想に修正の必要が生じた場合には適時に開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,791	4,016
受取手形及び営業未収金	5,521	5,724
貯蔵品	8	10
繰延税金資産	41	16
その他	1,058	1,042
貸倒引当金	△11	△10
流動資産合計	9,410	10,800
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	45,177	45,518
減価償却累計額	△28,598	△28,883
建物及び構築物(純額)	16,578	16,634
機械装置及び運搬具	2,577	2,641
減価償却累計額	△1,938	△1,971
機械装置及び運搬具(純額)	639	669
工具、器具及び備品	2,901	2,916
減価償却累計額	△2,526	△2,557
工具、器具及び備品(純額)	374	359
土地	9,873	8,091
リース資産	691	697
減価償却累計額	△362	△342
リース資産(純額)	329	355
建設仮勘定	103	2
有形固定資産合計	27,898	26,113
無形固定資産		
借地権	977	977
その他	560	544
無形固定資産合計	1,537	1,521
投資その他の資産		
投資有価証券	5,326	5,631
繰延税金資産	160	147
その他	835	884
投資その他の資産合計	6,322	6,664
固定資産合計	35,758	34,299
繰延資産		
社債発行費	59	54
繰延資産合計	59	54
資産合計	45,229	45,153

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	4,101	4,506
短期借入金	5,081	5,234
リース債務	102	106
未払法人税等	246	72
繰延税金負債	4	2
その他	1,954	1,846
流動負債合計	11,491	11,768
固定負債		
社債	4,000	4,000
長期借入金	10,496	9,725
長期未払金	242	219
リース債務	250	275
繰延税金負債	260	440
役員退職慰労引当金	981	961
退職給付に係る負債	2,359	2,353
その他	356	354
固定負債合計	18,947	18,331
負債合計	30,439	30,099
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376	5,376
資本剰余金	4,415	4,415
利益剰余金	4,223	4,307
自己株式	△12	△12
株主資本合計	14,002	14,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	942	1,145
為替換算調整勘定	△34	△60
退職給付に係る調整累計額	△119	△116
その他の包括利益累計額合計	787	968
純資産合計	14,789	15,053
負債純資産合計	45,229	45,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	11,722	12,395
売上原価	10,818	11,465
売上総利益	904	929
一般管理費	432	448
営業利益	471	480
営業外収益		
受取利息及び配当金	97	95
その他	12	12
営業外収益合計	110	107
営業外費用		
支払利息	85	75
その他	21	5
営業外費用合計	107	80
経常利益	474	507
特別利益		
固定資産売却益	0	3
その他	—	1
特別利益合計	0	4
税金等調整前四半期純利益	475	512
法人税、住民税及び事業税	119	70
法人税等調整額	26	97
法人税等合計	146	167
四半期純利益	328	344
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	328	344

四半期連結包括利益計算書
第1 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1 四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1 四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	328	344
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55	203
為替換算調整勘定	△46	△26
退職給付に係る調整額	3	3
その他の包括利益合計	11	180
四半期包括利益	340	525
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	340	525
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,012	5,710	11,722	—	11,722
セグメント間の内部 売上高又は振替高	181	29	210	△210	—
計	6,193	5,740	11,933	△210	11,722
セグメント利益	434	372	807	△335	471

(注)1 セグメント利益の調整額△335百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△336百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,046	6,348	12,395	—	12,395
セグメント間の内部 売上高又は振替高	227	32	260	△260	—
計	6,273	6,381	12,655	△260	12,395
セグメント利益	542	294	837	△356	480

(注)1 セグメント利益の調整額△356百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△357百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。